


# 事業計画書



事業名	手作り甲冑普及事業
団体名	松戸手作り甲冑愛好会

## 1. 事業目的と課題の現状及びその効果

昨年（7月・8月）、今年（6月・7月）と手作り甲冑教室を2回行った。

手作りで素晴らしい甲冑が制作できる事の喜びと1日7時間半、16回の制作期間を通して参加者相互の協調性ができ親睦も多いに深まった。

今後、積極的にイベントを行い市民の皆様を知って頂き、松戸市の観光のお役に立つべく活動していきたいと考えている。

## 2. 申請理由

甲冑作りは作業工程が緻密で複雑かつ根気の要る作業である。

立ち上げ者はまだまだ未熟なため、館山から先生に来ていただき教えを請わねばならず、宿泊費・交通費・謝礼等がかかり、このため手作り甲冑制作の参加者の負担がかさむのが現状である。

助成金で参加者の負担を少しでも軽減し、又、イベントを行う際の資金の一部として助成して頂きたいと考えている。

## 3. 事業の内容、実施方法、スケジュール

戸定が丘歴史公園内の松雲亭で、市民を対象にした「手作り甲冑教室」を当面は年1回（週2回・2ヶ月）合計16回行い、期間内に甲冑を完成させる。

こうして甲冑の両数を増やし、松戸まつりや他のイベントに甲冑行列、着付け体験等を行うなど活動を継続していく。

又、松戸市内以外の甲冑イベントとの交流も図り、親睦を深めていく。

## 4. 事業成果の活用と将来展望

兜・甲冑のミニ、子供、大人、各々の材料費は参加者に負担してもらい、利益は考えずに運営し、松戸市の観光促進の一端を担っていきたい。

手作り甲冑教室やイベントを通じて手作り甲冑の技術が継承され、いずれは甲冑教室が松戸市内数カ所で開かれるよう指導者育成にも努めたい。

会員が講師となることで講師費用が削減され、将来は材料費のみで甲冑が制作可能となるようにして制作者と甲冑の両数を増やし、松戸まつりの甲冑行列などの祭に他から甲冑を借りずに行うことができるようにしていく。

## 事業の予算計画書

### 【収入】

申請者	(自己資金)	金額	積算内訳
	会員年会費	24,000円	@10人×2,400円
受講料会員負担金	56,000円		
	自己資金合計 (a)	80,000円	
市	助成金申請額 (b)	100,000円	
	収入合計 (c) (a+b)	180,000円	

### 【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 額の90%以内
2. 1事業当たり10万円以内

### 【支出】

	項目	金額	積算内訳
交付対象経費	講師謝礼金	160,000円	@10,000×16回
	材料費 (愛好会持ち分)	15,000円	紙用ボンド、ニスその他
	対象となる経費合計額 (d)	175,000円	
その他	愛好会消耗品費	5,000円	
	その他経費合計額 (e)	5,000円	
	事業費 (f) (d+e)	180,000円	